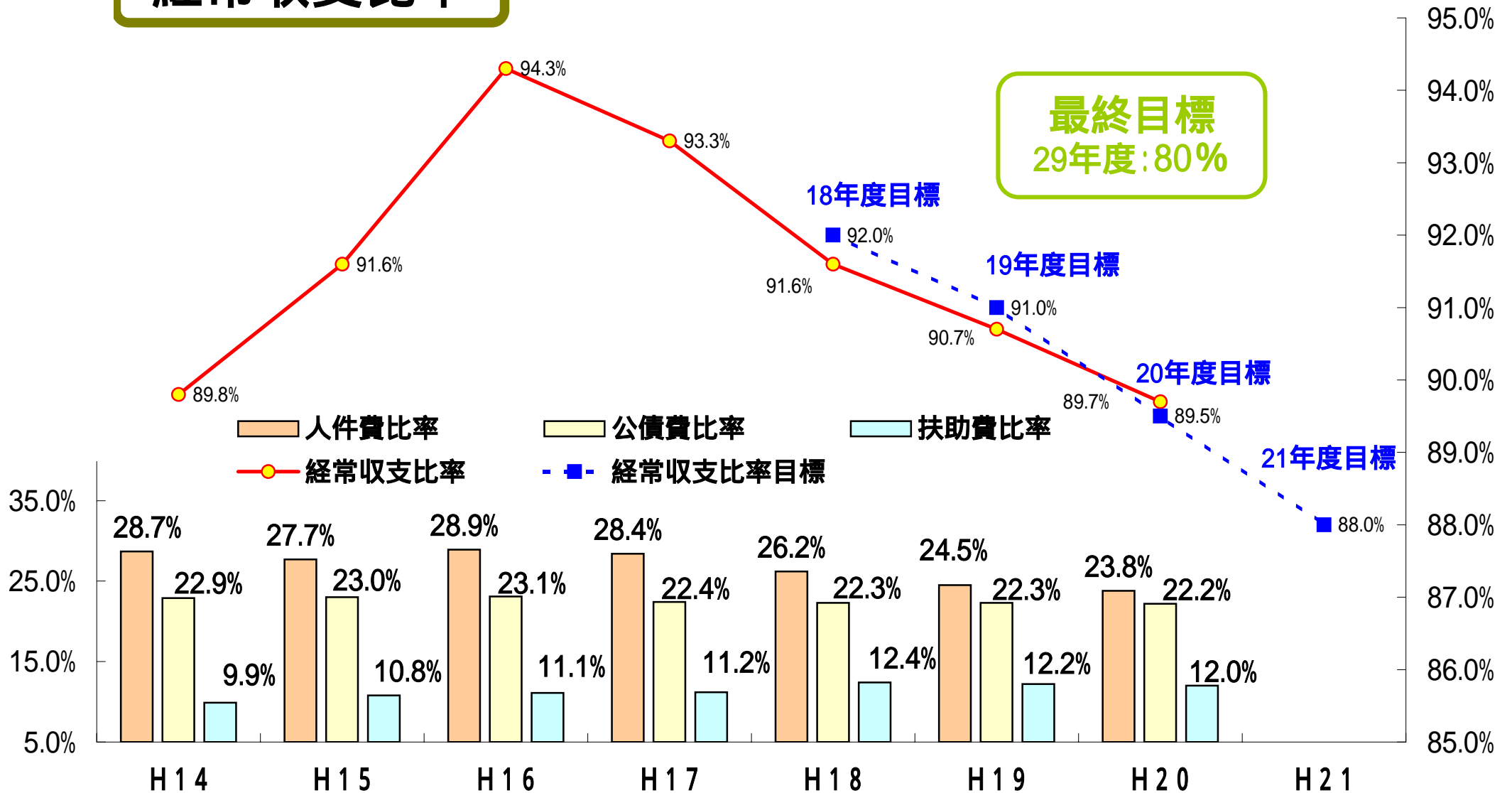


健全化計画指標 1

分子： 人件・公債・扶助費など毎年決まって出て行くお金

分母： 皆様の税金や交付税など毎年決まって入ってくるお金

経常収支比率

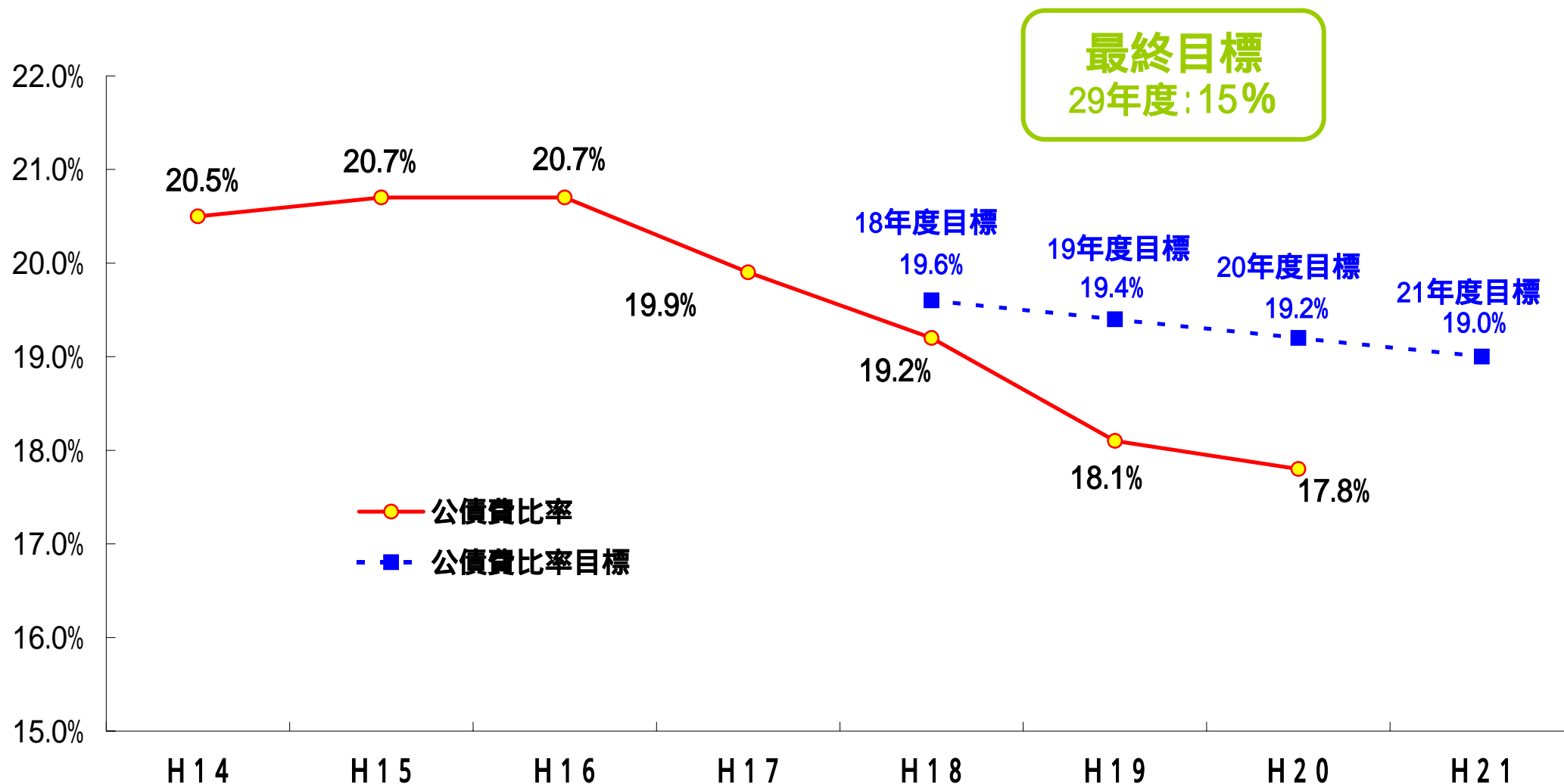


健全化計画指標 2

公債費比率

分子：概ね一般会計の公債費(元利償還金)

分母：概ね市の標準財政規模(国が定める規模)

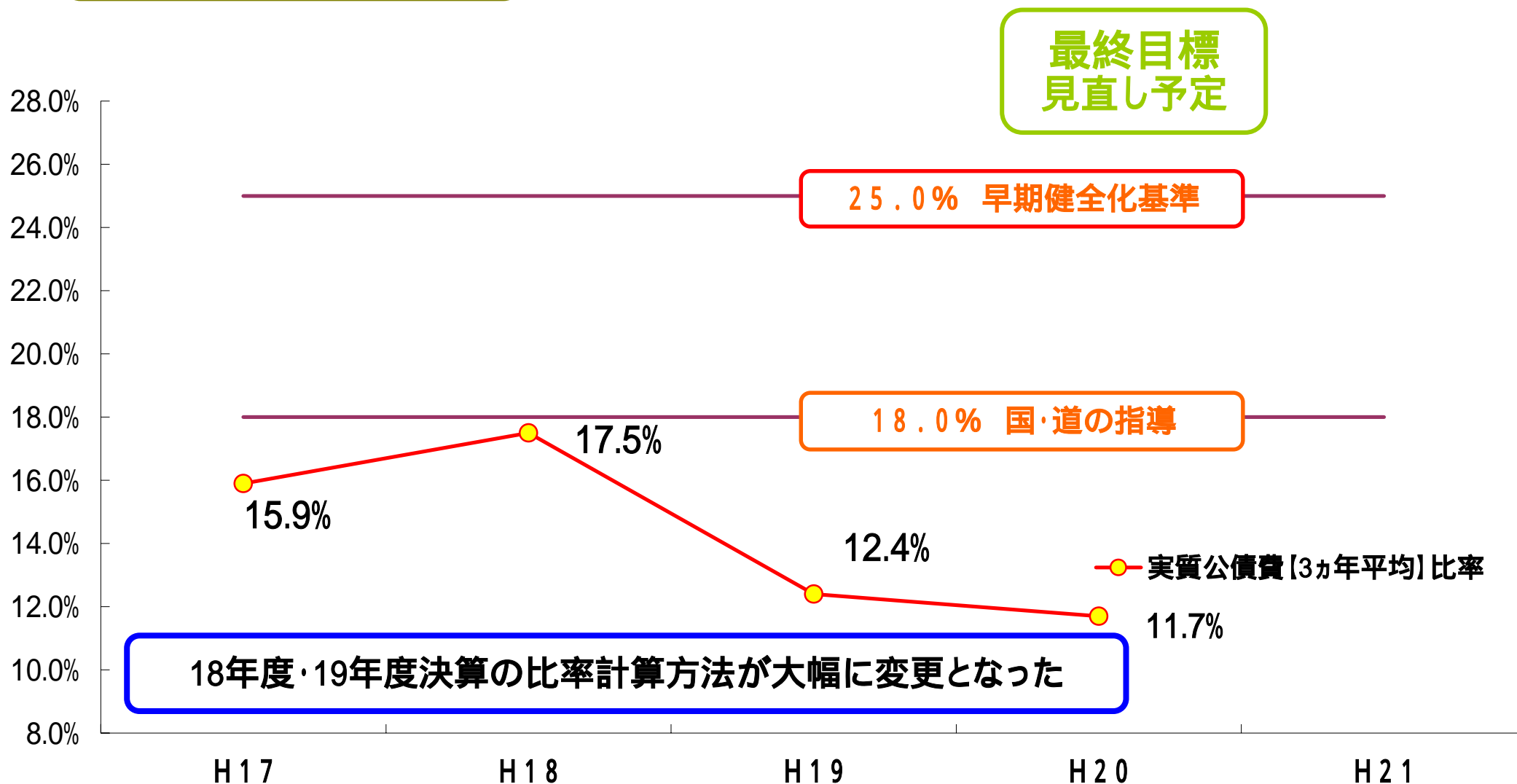


健全化計画指標 3

実質公債費比率

分子：概ね市全体会計の公債費(元利償還金)

分母：概ね市の標準財政規模(国が定める規模)



財政健全化比率及び資金不足比率

(平成20年度決算による比率及び金額)

財政健全化比率	苦小牧市指標	早期健全化基準	苦小牧市決算額 (分子の額)	苦小牧市の分母の額	早期健全化基準の 分子の金額
1 実質赤字比率 $\frac{\text{一般会計等の赤字}}{\text{標準財政規模}}$	-	11.53%	一般会計等の赤字 無し	標準財政規模 約374.3億円	一般会計等の赤字 約43.2億円
2 連結実質赤字比率 $\frac{\text{全会計の連結赤字}}{\text{標準財政規模}}$	3.47%	16.53%	全15会計の連結赤字 約13億円	標準財政規模 約374.3億円	全15会計の連結赤字 約61.9億円
3 実質公債費比率 $\frac{\text{地方債元利償還金など}}{\text{概ね標準財政規模}}$	11.7%	25.0%	交付税措置額を除いた市全体の 地方債元利償還金などの 3ヵ年平均は 約36.2億円	概ね標準財政規模の 3ヵ年平均は 約308.6億円	交付税措置額を除いた市全体の 地方債元利償還金などの 3ヵ年平均は 約77.1億円
4 将来負担比率 $\frac{\text{市全体の将来負担総額}}{\text{概ね標準財政規模}}$	132.7%	350.0%	最終的に市の負担が生じる 市全体の将来負担額が 約409.5億円	概ね標準財政規模 約308.5億円	最終的に市の負担が生じる 市全体の将来負担額が 約1,079.9億円

5 資金不足比率 $\frac{\text{資金不足額}}{\text{概ね営業収益の額}}$	苦小牧市指標	経営健全化基準	苦小牧市資金不足額	苦小牧市該当会計の 概ね営業収益の額	経営健全化基準の 資金不足額
沼ノ端鉄北土地地区画整理事業特別会計	11.2%	20.0%	約7.9億円	約70.1億円	約14.0億円
水道事業会計	-		資金不足額は無し	約28.6億円	約5.7億円
下水道事業会計	-		資金不足額は無し	約38.7億円	約7.7億円
自動車運送事業会計	33.4%		約3.1億円	約9.2億円	約1.8億円
市立病院事業会計	13.2%		約10.0億円	約76.1億円	約15.2億円
土地造成事業会計	6.3%		約11.0億円	約174.0億円	約34.8億円
市営住宅事業会計	-		資金不足額は無し	約12.0億円	約2.4億円
公設地方卸売市場事業会計	-		資金不足額は無し	約1.3億円	約0.3億円